

第2回蒲田駅周辺地区基盤整備研究会【議事要旨】

- 日 時：令和2年10月21日（水）14時00分～16時00分
- 場 所：大田区役所本庁舎5階 特別会議室・庁議室
- 出席者：別紙（【参考資料】研究会出席者名簿）のとおり
- 配付資料：1. 第2回 蒲田駅周辺地区基盤整備研究会資料 【資料1】
 - （1）第1回蒲田駅周辺地区基盤整備研究会の振り返り
 - （2）検討スケジュール
 - （3）蒲田駅周辺における課題
 - （4）蒲田駅周辺における基盤整備の検討方針
 - （5）整備の方向性
- 2. 新空港線及び沿線まちづくり等の促進に関する協議の場（第1回） 【資料2】
- 3. 研究会出席者名簿 【参考資料】

次第1) 開会あいさつ

【会長】

7月に開催した第1回研究会では、上位計画や蒲田駅周辺の状況等の確認を行った。第2回からは駅周辺の課題、整備の方向性に関してご意見をいただきたい。

次第2) 議事

○ 事務局より資料説明

○ 意見交換等

【会長】

資料P2 スケジュールの件について、蒲田駅周辺地区ランドデザイン（平成22年3月改定）に基づき、駅周辺基盤整備等が行われているが、ランドデザインの改定については、パブリックコメント等、地域の皆様のご意見はどのように聞く予定なのか。

【事務局】

ランドデザイン改定にあたっては、多様な区民参画の機会を設けており、行政手続きであるパブリックコメントとは別途に、昨年度はワークショップ、今年度は区民や蒲田の企業・学校などを対象とした「出張座談会」等を行い、意見を反映させていきたいと思っている。

【会長】

現時点では、具体案は示すに至らないとしても、北側の動線や北側自由通路についても引き続き、検討は行うべきだろう。

【事務局】

ほぷらーどから京急蒲田へつながる北側歩行者ネットワークの重要性について、区民等からの意見がある。区としては、京急蒲田へつながる動線として、引き続き重視していきたい。

【委員】

資料P4の(1)求められる役割とは、蒲田駅周辺地区ランドデザインの範囲を対象としているのか。

【事務局】

資料P3の図で出ている範囲に求められる役割を示している。

次第3) その他

(事務局より資料2「新空港線及び沿線まちづくり等の促進に関する協議の場(第1回)」について説明)

【事務局】

整備方針の検討にあたり、各社の事業活動に関することも含め、率直なご意見を交換したいため、以降の議事の取り扱いについて、お諮りしたい。

【会長】

以降の議事については、設置要綱第9条第2項に基づき、非公開とする。